

令和3年度第1回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所

2021年5月27日(木) 16:00-17:00 オンライン開催

参加者: 26名(敬称略)、中西・小林・磯野・榎谷(INPEX)、白木・橋本(MOECO)、高井・有坂・戸田・新部(JAPEX)、森(三菱ガス開発)、持永(三菱ガス化学)、石永(アブダビ石油)、南條(JOGMEC)、真田(JAMSTEC)中村(JX)、河合(地科研)、河野(関東天然瓦斯)、野口(出光)、高橋・朝比奈(産総研)、内田(サミットエネ開)、佐々木(コスモ)、石本(伊藤忠石開)、亀尾(千葉大)、安藤(茨城大)

議事内容

1. 令和3年度委員会体制・委員交代報告(敬称略)
 - 委員交代報告なし
2. 定例連絡: 第1回理事会報告、第1・2回幹事会報告
3. 委員会活動状況
 - 探鉱技術委員会話題提供
 - 7月下旬 話題提供予定
山本和幸氏(INPEX)「イクシスLNGプロジェクトにおける開発計画最適化のための貯留層モデリング(仮題)」
 - 分科会活動:
砂岩分科会
 - 5月14日(金) 話題提供オンライン開催
Leslie J. Wood氏(Colorado School of Mines)「Elephants in northeastern South America: The origin and evolution of cross-shelf valleys feeding the huge discoveries in offshore Guyana and Suriname.」
 - 6月11日(金) 話題提供オンライン開催
江川浩輔氏(INPEX)「白亜系慶尚盆地(韓国): 乾燥気候下の沖積-河川-湖沼システム」
4. 令和2年度学術講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演について
 - 協会誌シンポジウム特集号の原稿投稿状況報告。5月末時点で7講演全ての原稿の査読完了。
5. 令和3年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演準備状況
 - シンポジウム「物理探査技術進展による地下地質評価精度の向上と課題」: 8講演プログラム最終化
 - 個人講演: 25講演の申し込み(内6件は学生発表)、プログラム最終化
 - オンライン開催仕様詳細決定
6. 特別見学会
 - 令和3年度特別見学会(地質編): 新型コロナウイルス感染の収束の見通しが立たないため中止を決定
7. 関連学会
 - 2021年度日本地球惑星科学連合大会: 学協会セッションとして「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」を6月6日(日)にオンライン開催(オンライン・ブース出展は見送り)

- 日本地質学会第 128 年学術大会：共催セッションとして「R9：堆積」「R10：炭酸塩岩の起源と地球環境」「R12：石油・石炭地質学と有機地球化学」を 9 月 4 日（土）～7 日（火）にオンライン及び名古屋大学東山キャンパスにて開催

以上